

大阪府高槻市 企業誘致のご案内

大阪と京都そして関西の
ど真ん中です。
見逃しますか。



関西の中央に位置する高槻市は、JRと阪急の鉄道2路線が利用できること、新名神高速道路と名神高速道路両方にアクセスできることなど高い交通利便性を備えており、近隣に立地する様々な分野の学術研究・産業集積地へのアクセス性も良く、人材確保、生産、研究開発、物流の拠点として、抜群の立地優位性を持っています。

国道171号などの幹線道路沿いには、有名企業の大規模な工場や研究開発拠点が立地するとともに、市内には関西大学、平安女学院大学、大阪医科薬科大学などの教育・研究機関もあり、企業・大学による特色ある産学連携が推進されています。人材確保の大きな強みになる35万人を超える人口を有し、産業連携の基盤が整っていることも特色の一つとなっています。

また、多くの人で賑わう中心市街地近郊には、市民の憩いの場であり本市のランドマークである「安満遺跡公園」や、北摂最大級の文化施設として令和5年3月に開館予定の「高槻城公園 芸術文化劇場」があり、加えて市民の暮らしを支える充実した医療機関や子育て支援施設なども整っており、本市に暮らし、働く皆様にとって最適な生活環境を備えています。

企業の皆様のさらなる成長と発展を支援するため、最大20億円を超える奨励金による6つの企業立地促進制度をはじめ、従業員の方々が居住される社宅等への整備促進補助金など様々な制度をご用意しております。ぜひ、本市への立地をご検討いただけますようお願いいたします。



高槻市長 濱田 剛史



■高槻市の概要

人口 352,698人 (令和2年 国勢調査)

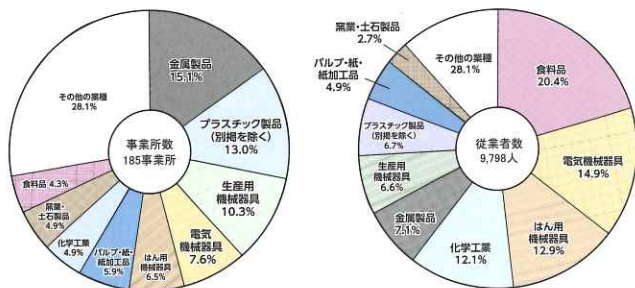
世帯 152,869世帯 (令和2年 国勢調査)

労働力人口 153,103人 (令和2年 総務省国勢調査)

事業所数 9,338力所 (令和3年 経済センサス活動調査結果)

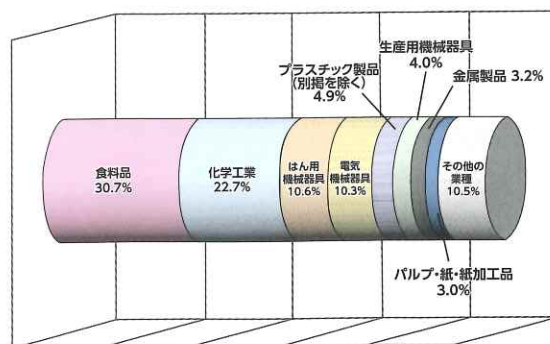
■主要経済指標 (令和2年6月1日)

工業の産業別構成比



■製造品の出荷額 (令和2年6月1日)

製造品出荷額等 4,379億7,090万円



【出典】高槻市統計書(令和3年版)

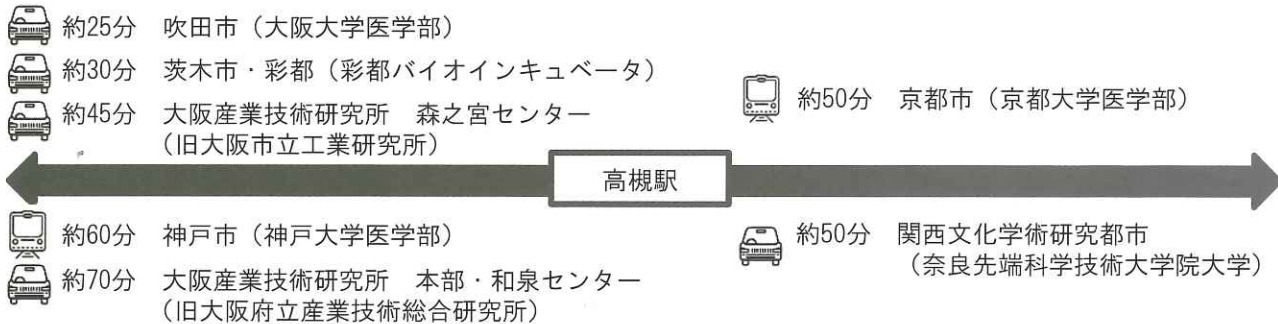
1 抜群の立地優位性

大阪・京都の間に位置し、多様な交通アクセス

◆関西の中央に位置する優れた立地条件

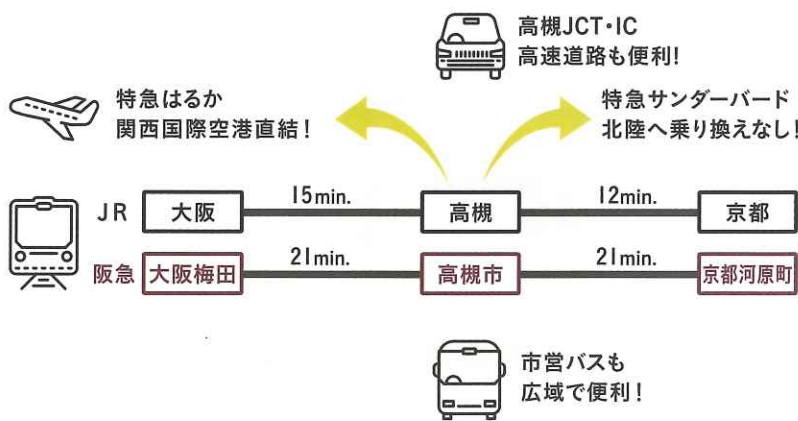
関西の中央に位置する高槻市は、多様な交通アクセスを有しており、近隣に立地するさまざまな分野の学術研究・産業集積地へのアクセス性も高く、人材確保、生産、研究開発、物流の拠点として、優れた立地条件を併せ持っています。

◎高槻駅からの各機関への所要時間



◆優れた交通アクセス

◎JR・阪急の2路線が利用でき、特急や新快速も停車



- ◎JR 特急列車「はるか」で、関西国際空港へ直結
- ◎JR 特急列車「サンダーバード」で、金沢など北陸へもアクセス至便
- ◎大阪・京都の中心部へも短時間でアクセス可能
- 鉄道は JR・阪急の 2 路線を擁し、新快速や特急も停車

◎「新名神高速道路」と「名神高速道路」両方にアクセス可能



- ◎高槻JCT・ICからダイレクトに「新名神高速道路」と「名神高速道路」へアクセス可能
- ◎高槻JCT・IC～川西ICの開通により猪名川町から京都駅までが約74分→49分へ、約25分短縮
- ◎企業のロジスティクスを支える道路網の要
- 💡ビジネス面でもヒト・モノの移動を支える優れた交通インフラの整備が進んでいます

2 有名企業や研究開発拠点が集積 電機、機械、化学製品から食品、医薬品まで多様な業種

高槻市は、京都や大阪のベッドタウンとして発展した住宅都市であると同時に、国道171号などの幹線道路沿いには有名企業の大規模な工場と研究開発拠点が立地し、高度な産業都市としての性質を備えています。幹線道路沿いを中心として、電機、機械、化学製品から食品、医薬品まで、多様な業種が立地し、高い付加価値を創造する用地として機能しています。



① (株)西島製作所



② パナソニックライティングデバイス(株)



⑩ (株)ニチレイフーズ 関西工場



⑨ クラシエフーズ(株) 高槻第一工場



⑨ クラシエ製薬(株) 高槻第二工場



③ (株)明治 大阪工場



④ サンスター(株)



⑤ コニカミノルタ(株) 高槻サイト



⑥ 東レフィルム加工(株) 高槻工場



⑦ 日本たばこ産業(株)(JT) 医薬総合研究所

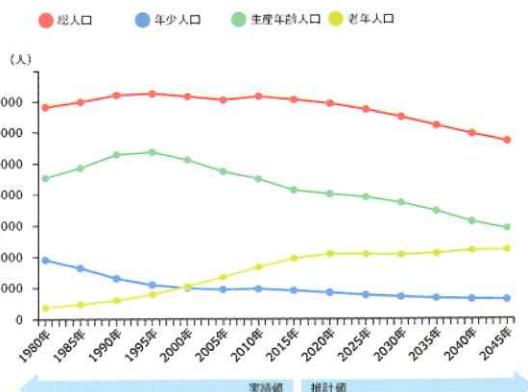


⑧ 丸大食品(株)

3 人材確保・産学連携の基盤 豊富な労働力人口 3つの大学が立地

◆35万人を超える人口

本市35万人の人口は、人材確保の面でも大きな強みです。高度成長期に急増した人口は、平成7年をピークとして減少傾向にあります。現在（令和2年10月1日）も人口総数35万人を維持し、産業を支えています。



【出典】RESAS(2022.8.1出力)
 (総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」)

◆産学連携 — 大学

本市には3つの大学が立地し、各大学の特色を活かした産学連携の取組が推進されています。



大阪医科薬科大学



平安女学院大学



関西大学

4 働くひとを支える生活環境

◆安満遺跡公園



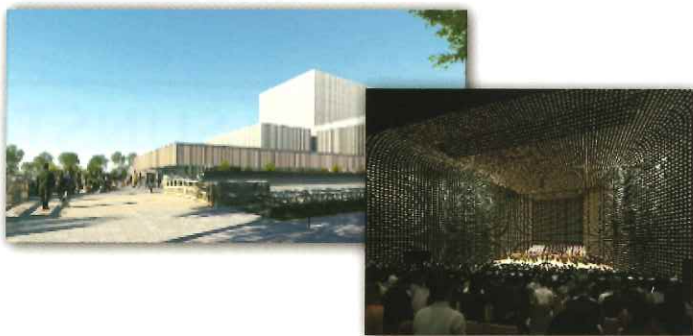
(安満遺跡公園)

高槻の中心市街地に緑豊かなオープンスペースが誕生しました。

平成31年に一次開園し令和3年に全面開園を迎えた「安満遺跡公園」は、弥生時代の貴重な歴史資産「安満遺跡」を保存・活用した公園です。

甲子園球場の約5倍の面積を誇る広大な園地では、屋根付き広場や芝生広場などのほか、全天候型の子どもが遊べる施設やカフェレストラン、ペットサービスショップなどバラエティ豊かな店舗も揃っており、ライフスタイルに合わせて様々な楽しみ方ができます。

◆高槻城公園芸術文化劇場



令和5年3月には、北摂唯一の城郭・高槻城の二の丸跡地に、北摂最大級の1,500席規模の大ホールや、200席の小ホール、11室のスタジオ、カフェを備える「高槻城公園芸術文化劇場」がオープン予定。コンサートや舞台公演から、フェスティバル、子どもや子育て世代に開かれた公演など、様々なイベントが開催され、文化芸術によるにぎわいを生み出すことを目指しています。

◆将棋のまち高槻



高槻市は、公益社団法人日本将棋連盟との自治体として初となる包括連携協定を締結以降、緊密な連携のもと「将棋のまち高槻」の取組を進めています。これまで、8大タイトル戦の1つである王将戦や全国レベルのアマチュア将棋大会などを開催してきましたが、令和3年7月27日に同連盟と「関西将棋会館の移転に係る合意書」を締結し、“将棋の聖地”である関西将棋会館の高槻市への移転が正式に決定。世界に誇る将棋文化を次の100年に繋ぐ一大プロジェクトを進めています。

◆多彩な商店と繁華街

高槻市の中心街では複数の商店街が運営されており、多くのお店が暮らしを支えています。さらに、JR高槻駅・阪急高槻市駅周辺には百貨店やショッピングモールを擁しており、駅を繋ぐ繁華街エリアには、レストラン、カフェ、居酒屋、バー、などの飲食店から美容院まで、多彩なお店が街を彩っています。



5

企業立地の声

市内に立地された企業様に「高槻市に決めた理由」について聞きました

◆コニカミノルタ株式会社

●高槻市の利便性が決め手に



会社名 コニカミノルタ株式会社
所在地 桜町1-2
事業所名 高槻サイト
事業内容 電気機器製造、ITサービス

コニカミノルタが培ってきた画像技術に、最新のIoTやAIを組み合わせた差別化技術が画像IoT技術です。課題提起型デジタルカンパニーとして、顧客とともにDXを推進し世の中から必要とされる企業を目指すコニカミノルタが画像IoTにより従来のモノ売りシステムから、画像技術によるデータ活用に強みを持つサービスプロバイダーへの変革に挑戦しています。関西エリア4拠点に分散していた研究開発機能を、交通利便性が良い高槻市に「Innovation Garden OSAKA Center」として集約しました。高槻と梅田サテライトオフィスを起点に新しい価値を創造し、グローバルなお客様の様々な「みたい」に応えることで人間社会の進化に貢献します。

◆サンスター株式会社

●心のふるさとして高槻市に建設



会社名 サンスター株式会社
所在地 明田町7-1
事業所名 コミュニケーションパーク(本社)
事業内容 オーラル製造・医薬品製造

サンスターグループが1958年に当時東洋一と言われた最新鋭のハミガキ工場を高槻に建設して以来の大規模な拠点開発です。

サンスターの「心のふるさと」とも言える高槻エリアは、サンスターの経営理念を継承し、社会の公器として地域の皆さまと共に新しい価値を生み出すグローバル開発拠点のひとつに生まれ変わるため、サンスターの故郷である大阪府高槻市に、日本のグループ各社が入居し、高槻市地域の皆さまとの交流を目指す新オフィス「サンスターコミュニケーションパーク」を建設いたしました。

◆株式会社西島製作所

●高槻市とともに歩んだ80年



会社名 株式会社西島製作所
所在地 宮田町1-1-8
事業所名 本社工場ビル
事業内容 ポンプ製品の開発・製造

当社は2019年の創業100周年を機に経営理念を一新、「EVOLUTION(進化)」をキーワードとした行動指針を制定。この行動指針を実践し成長するための場となるのが2021年春に竣工した本社工場ビルです。オフィスと工場を一体化しており、省エネかつ災害にも強い最先端のビルとなっています。高槻市にあるこの本社工場ではおよそ900人の社員が働いており、都市機能や子育て、教育などが充実している本市にも多くの社員が住んでいます。また、様々な企業支援制度も充実しており、先般の寮の建替時に補助金交付の助成を受けるなど、各種の支援をいただいています。当社が高槻に移転したおよそ80年前に高槻市も市制の施行を開始されており、そこから当社は本市とともに成長してきました。これからもこの住みよく、働きやすい地でともに歩み、成長していきたいと思えます。

◆アイ株式会社

●申請手続の細やかなサポートが決め手に



会社名 アイ株式会社
所在地 大塚町1-22-4
事業所名 第二工場
事業内容 印刷業及び医療機器製造

当社は1978年創業の粘着テープ加工会社です。創業当時は一般的なシール印刷からスタートしましたが、現在では、医療用テープ、コスメ用テープ、電子部品関連のテープなど、幅広く展開しております。お客様の多様化に伴う製造環境の整備に加え、増産体制の確立を目指して、第二工場の新設を検討していたところ、縁あって高槻市の支援制度を知る事が出来ました。奨励金と聞くと、申請が非常に手間だという印象があり、今までは、積極的に活用してこなかったのですが、担当部署の方々から細やかにサポートを頂いたため、思ったほど手間もかからず簡単に申請出来ました。今後は更に、事業拡大を目指し、高槻市の製造業界活性化に貢献したいと考えています。

◆三和無線株式会社

●奨励金制度が決め手に



会社名 三和無線株式会社
所在地 高槻市春日町7-20
事業所名 本社工場
事業内容 トランス・コイルの製造販売

弊社はチョークコイル・トランスといったコイルの製造を行っております電子部品メーカーです。この分野に詳しい方であれば、これだけだと何を作っている会社なのかわからないかもしれません。三和無線の製品は各種家電製品、照明機器、エアコン、さらには半導体関連などの産業機械にも幅広く使用されており、それらの電気製品が安定して性能を発揮するためにかかせない重要部品です。皆様のお近くで見えない所で弊社製品が活躍しております。弊社では、創立45周年を迎え、古くなった社屋の移転と建替えを計画しておりました。高槻市内での移転は前提で考えておりましたが、建築予算が折り合わず移転計画を見直すべきか悩んでおりました。しかし、そんな中、建築会社様のご紹介で、産業振興課様の奨励金制度の存在を知り、移転を決意しました。

◆松村工業株式会社

●交通利便性が決め手に



会社名 松村工業株式会社
所在地 下田部町1-4-4
事業所名 本社工場
事業内容 事務用文具製造

当社は2021年に創業65年を迎え、2021年7月に高槻市下田部に新本社工場として国内工場を統合・移転しました。メーカーとして社会に貢献できる商品を作る為に常に挑戦・常に進化し続けるという経営理念のもと、開発力・技術力を向上させ、お客様に満足を提供出来るように日々精進しております。高槻市に統合・移転を決めた背景としては高槻市の大阪・京都の中間地点にある立地及び交通アクセスの良さ、生活環境の拡充により高槻市の魅力も増し、今後も若者世代の人口増加が望めると考えたからです。実際、移転前は人員募集に悩まされていましたが、1年後には従業員を増やす事も出来ました。今後もここ高槻で第2工場・第3工場を建てられるようお客様に満足して頂ける商品を作り続け会社の発展を目指します。

6

企業支援制度

各種奨励金や補助金を用意。ビジネスマッチングも支援

高槻市企業立地促進制度

アピールポイント

- 最大 20 億円を超える奨励金
- 事業所の増設、建替えも対象
- 賃借等での新設・増設も対象
- 雇用奨励金・研究者集積奨励金ともに1人の雇用から対象（上限なし）

適用要件と奨励内容

【地域】①工業地域 ②準工業地域 ③その他市長が適当であると認める区域（※初期投資奨励金は市街化区域のみ）

【業種】①製造業 ②情報通信業 ③学術・研究開発機関

④その他、市長が特に本市の産業振興に資すると認める事業

※研究設備等投資奨励金及び研究者集積奨励金は①～④の研究所が対象となります。

【要件】

1 新設

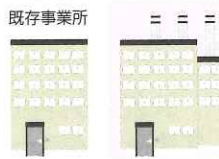
市内で新たに事業所を設置



すべてが対象

2 増設

市内企業が事業所を増設



増設した部分が対象

3 建替え

市内企業が事業所を建て替え



建替えした部分が対象

事業所税奨励金

新設等する対象事業所の床面積が500㎡を超え、かつ事業所税の納付義務者となる場合
(市内事業所合計の床面積1,000㎡超、従業員100名超の場合)

対象事業所の事業所税額に相当する奨励金(5年間)
※各年度の交付額上限は1億円

固定資産税・都市計画税奨励金

新設等される事業所の床面積が500㎡を超え、かつ、事業者がその事業所の固定資産税の納付義務者となる場合

特定固定資産税に係る固定資産税及び都市計画税の額の2分の1に相当する奨励金(5年間)
※各年度の交付額上限は5千万円
※償却資産は1品50万円以上が対象

初期投資奨励金

敷地面積が500㎡を超える土地を購入し、対象事業所が操業を開始した場合
※対象地域:工業地域、準工業地域、その他市長が認める市街化区域

購入した敷地面積1㎡あたり1万円
※年度上限1億円、総額上限10億円
※過去に自己所有であった用地は対象外

雇用奨励金

新規雇用市民従業者を雇用し、又は転入従業者を対象事業所に操業開始日の前後90日以内に勤務させ、1年以上継続して当該対象事業所に勤務させた場合

1人につき年10万円
(5年間:最大50万円) 人数上限なし

研究設備等投資奨励金

新設等される対象研究所の床面積が500㎡を超え操業開始した場合

新たに導入した研究設備等に係る固定資産税の2分の1に相当する奨励金(5年間)
※各年度の交付額上限は5千万円
※償却資産は1品50万円以上が対象

研究者集積奨励金

新規雇用市民研究者を雇用し、又は転入研究者を対象研究所に操業開始日の前後90日以内に勤務させ、1年以上継続して当該対象研究所に勤務させた場合

1人につき年20万円
(5年間:最大100万円) 人数上限なし

※対象事業所の操業開始前後90日以内に申請を行う必要があります。

※申請にあたっては、事前に産業振興課までご相談ください。

大阪府の企業立地促進制度との併用が可能

～「第二種産業集積促進地域」における大阪府の企業立地促進制度～

市内の4工業地域が既存の工場集積の維持・促進を図ることを目的とした大阪府の「第二種産業集積促進地域」に指定されています。

当該地域で企業立地する場合は、本市の企業立地促進制度と併せて、不動産取得税の軽減などの府の企業立地促進制度を活用することができます。

◆第二種産業集積促進地域

- 高槻市宮田町一丁目工業地域地区 ⇒ 宮田町一丁目の一部
- 高槻市幸町・朝日町工業地域地区 ⇒ 幸町の一部、朝日町の一部
- 高槻市桜町・明田町工業地域地区 ⇒ 桜町、明田町の一部、中川町の一部
- 高槻市南庄所町・下田部町工業地域地区 ⇒ 南庄所町の一部、下田部町二丁目の一部

◆お問合せ…大阪府・商工労働部・国際ビジネス・企業誘致課 企業誘致推進 Gr. (TEL: 06-6210-9406)

高槻市企業定着促進補助金

市内の既存の工場に住宅が進出し、工場の操業に影響を及ぼす、いわゆる住工混在問題に対応するため、中小企業が「騒音・振動・臭気」を低減する設備の設置又は改修等を実施される場合に補助金を交付しています。

- ◆対象者…中小企業基本法における中小企業者
〔資本金又は出資総額3億円以下〕又は〔従業員300人以下〕
- ◆対象業種…製造業（日本標準産業分類：大分類E）
- ◆対象経費…防音・防振・脱臭等の設備・装置の新設・改修等にかかる経費
- ◆補助金額…最大500万円（補助対象経費の50%以内）
- ◆申請方法…所定の書類を提出 ※事業・工事着手前の申請が必要
- ◆お問合せ…産業振興課（TEL: 072-674-7411）



高槻市社宅等整備促進補助金

市内に従業員の居住を目的とした社宅等を新たに整備した法人に対して、その費用の一部を補助しています。企業による従業員のための賃借物件、いわゆる「借り上げ社宅」も補助対象社宅となります。

- ◆対象者…法人格を有する団体 ※国・地方公共団体・関係機関は除く
- ◆対象経費…①新築建設の場合（建設工事費用等）
②健売購入の場合（購入費用等）
③賃借の場合（家賃、共益費等）
④①～③共通（引越し費用等）
- ◆申請方法…所定の書類を提出 ※要・事前相談
- ◆お問合せ…産業振興課（TEL: 072-674-7411）

補助対象 社宅戸数	建売購入・賃借			新築建設		
	市内 中小企業者※	市内 事業所等	市外 事業所等	市内 中小企業者※	市内 事業所等	市外 事業所等
1～2戸	対象外					
3～4戸	15万円	対象外		60万円	対象外	
5～9戸	25万円		対象外	100万円		対象外
10～19戸	50万円			200万円		
20～29戸	100万円			400万円		
30～39戸	150万円			600万円		
40～49戸	200万円			800万円		
50戸以上	250万円			1,000万円		

※中小企業者：従業員300人以下の法人

企業マッチング ～ビジネスコーディネーター派遣・「ものづくり企業交流会」～

高槻市では、高度な専門知識と豊富な経験を有する企業OBを「ビジネスコーディネーター」として製造業関係の事業所に派遣し、技術・経営に関する各種相談、や事業パートナーを紹介するビジネスマッチングを行っています。

また、市内の企業間交流を図る「ものづくり企業交流会」が組織されており、業種を超えた多彩な活動に発展しています。

◆お問合せ…産業振興課内ビジネスコーディネーターデスク（TEL: 072-674-8100）

【お問い合わせ・ご相談】

高槻市 街にぎわい部 産業振興課

大阪府高槻市桃園町2-1(総合センター9F)

TEL:072-674-7411

FAX:072-675-3133

E-mail: sangyous-82@city.takatsuki.osaka.jp



令和4年(2022年)8月発行

